

令和7年村上市議会第2回定例会
一般質問通告書

質問順

6月12日(木) 午前10時開会	1	魚野ルミ	1ページ
	2	菅井晋一	3ページ
	3	野村美佐子	4ページ
	4	河村幸雄	6ページ
	5	佐藤憲昭	8ページ
6月13日(金) 午前10時開会	6	富樫雅男	10ページ
	7	山田勉	12ページ
	8	鈴木一之	14ページ
	9	富樫光七	16ページ
	10	高田晃	17ページ
6月16日(月) 午前10時開会	11	姫路敏	18ページ
	12	上村正朗	19ページ

質問順	1
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 1 番） 魚 野 ル ミ

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 交流の館「八幡」の今後と移住・定住に向けた地域交流機能の維持について	<p>① 交流の館「八幡」は、現在も大学や教育団体の合宿をはじめ、様々な用途に活用されていると承知しております。この施設が地域で果たしてきた役割や、現在の利用状況について、市としてどのように認識されているか伺います。</p> <p>② 体験型観光、合宿利用などを通じて、地域と来訪者をつなぐ拠点として活用されてきたことから、移住や定住のきっかけづくりとしても重要な役割を果たしてきたと考えられます。</p> <p>今後もこのような交流機能は必要と考えますが、市としての見解をお伺いします。</p> <p>③ 地域の声の反映と、今後の機能継承及び施設の今後について検討される際に、地域の皆様や関係団体の御意見をどのように把握し、反映されていくのかお伺いします。</p>	市 長
2 婚活支援事業の推進と定住促進への活用について	<p>① 本年度、本市でも新潟県婚活マッチングシステム「ハートマッチにいがた」の登録料に対する補助制度が開始しましたが、現在、本市が実施している婚活関連事業の概要と、これまでの実績、そして、なぜ事業が拡大継続されていないかについての見解を伺います。</p> <p>② 婚活支援と移住・定住促進との連携について、県内では、新発田市・胎内市・聖籠町のように、定住自立圏の枠組みを活用し、婚活支援と定住支援を一体で推進している事例があります。</p> <p>本市でも、結婚を契機とした移住・定住の促進に向けて、婚活支援と移住支援の連携を強化する考えがあるか伺います。</p>	市 長

	<p>③ 他自治体の先進事例の導入について、胎内市の「恋かふえ」、五泉市の「縁結び相談員」など、地域に即した婚活支援の例があります。</p> <p>こうした他自治体の事例を参考に、村上市で新規施策導入の検討状況について伺います。</p>	
--	--	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 6 番） 菅 井 晋 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 JR米坂線の早期復旧について	<p>JR米坂線は令和4年8月の豪雨災害で甚大な被害を受け、間もなく3年を迎えますが、未だに復旧の目途は立っていません。復旧や運営方法について様々議論されていますが、激甚災害であり、まずは国とJRにおいて早急な復旧を望むものであります。</p> <p>市としてJR米坂線の早期復旧について、国やJRへの要望など、今後の取組について伺います。</p>	市長
2 基金の運用について	<p>市では公金の保管及び運用基準に基づき、「債券運用」により、基金の利子収入が大幅な増額となり、3月補正予算に計上されました。債券運用の効果と今後の運用方針について伺います。</p> <p>① 基金の保管運用で、債券、定期預金、その他と保管運用種別ごとの金額を伺います。またその割合と理由、今後の運用方針を伺います。</p> <p>② 債券の種類、運用期間、運用利率、運用額と、定期預金の利率を伺います。</p> <p>③ 保有債券の評価損はありますか。</p> <p>④ 基金の歳計現金への繰替運用について、その期間と金額を伺います。</p>	市長
[メモ]		

質問順	3
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 3 番） 野 村 美佐子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 生理の貧困対策について	<p>経済的理由で生理用品を購入できない女性がいるという「生理の貧困」が社会問題化する中で、令和4年2月、厚生労働省が「「生理の貧困」が女性の心身の健康等に及ぼす影響に関する調査」を実施しました。回答者の8.1%が購入、入手に苦勞したことがあると答え、心身の健康への影響も高いことがわかりました。つきましては、次の点について伺います。</p> <p>① この調査結果を踏まえて、村上市ではどのような対応、対策がとられてきたか伺います。</p> <p>② 生理は女性だけの問題、個人で解決すべき問題ではなく、生理学上の女性の体の機能を準備する生理現象であり、社会が支援すべきものと考えますが、所見を伺います。さらには、その立場から、公共施設や学校のトイレに生理用品を常備する考えはあるか伺います。</p> <p>③ 物価高が続き、生活困窮世帯が増える中、貧困対策としても大事な政策になると考えますが、支援をする考えはあるか伺います。</p> <p>また、NPOやボランティア団体が生活困窮世帯の支援を担っている部分もありますが、助成金を出して支える考えはあるか伺います。</p>	市 長 教 育 長
2 エアコン設置補助制度について	<p>年々、温暖化が進み、村上市でも耐えられないような猛暑が年々長引いています。今年も猛暑が予想されますが、特に子どもや高齢者、障がい者は熱中症になりやすいと言われています。</p> <p>昨年度も熱中症で救急搬送された人数の6割以上が65歳以上の高齢者で、その半数は在宅中だと報告されています。つきましては、次の点について伺い</p>	市 長

<p>3 みどりの里の玩具歴史館の玩具の取扱いについて</p>	<p>ます。</p> <p>① エアコン設置補助制度の対象が、「居宅にエアコンを設置していない」高齢者世帯などで、新たにエアコンを購入する場合に限られていますが、故障して使えなくなった世帯も対象にすべきと思います。所見を伺います。</p> <p>② 現在、対象になっていない児童扶養手当受給世帯も補助対象とすべきと思いますが、所見を伺います。</p> <p>③ 物価高騰が続き、生活が苦しくなる中、電気代節約のため、エアコンを我慢する家庭も増えていきます。命を守るためにも、夏場の電気代特別補助金を支給できないか伺います。</p> <p>玩具歴史館は、旧朝日村時代に東京都府中市に住んでおられる石上さんという方から寄贈された玩具が展示され、全国に1つしかない玩具や貴重な玩具もあると聞いていますが、現在は土日祝日のみ午前10時から午後3時までの開館になっています。</p> <p>「道の駅朝日」のリニューアルが決定し、今年度から建設も始まりますが、これらの歴史玩具を村上市の魅力として活用する計画はあるか伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（10番）河村幸雄

質問事項	質問要旨	答弁者
1 消防力・防災力の維持について	<p>高齢化や過疎化などで消防力の維持が課題となっている中、消防団の再編や団員確保に向けた取組が進められています。取りまく環境の改善に向けた本市の状況について、次のとおり伺います。</p> <p>① 消防団員の確保に向けての取組や団員の負担軽減についてお考えを伺います。</p> <p>② 地域の宝を守るため、文化財建造物の防火対策強化に向けた取組について伺います。</p> <p>③ スマホ映像で人命救助へつなげるシステムを、今年2月に村上市消防本部が導入し、動画で措置指示を行う「映像通報119」の運用が始まりました。導入後の状況と今後の取組について伺います。</p>	市長
2 修学旅行について	<p>コロナ禍を経て修学旅行が復活しておりますが、物価高や人手不足に伴う旅費の高騰、インバウンドによるオーバーツーリズムに直面し、持続することさえ困難な状況を迎えつつあるとのことです。</p> <p>これらの課題を踏まえ、修学旅行のあり方について、次のとおり伺います。</p> <p>① 旅費の高騰と人手不足による貸切りバスやタクシーの手配、ホテル・宿泊施設の問題で今までと同じ行程で実施することが難しい状況であるとのことですが、児童・生徒の旅行先と現状について伺います。</p> <p>② 少子高齢化が進み、児童・生徒が少なくなっている中、新たな旅行先の選定など新しい修学旅行の模索が始まっていますが、村上市の検討状況について伺います。</p> <p>③ 今後、村上市として積極的に教育旅行の誘致を</p>	市長 教育長

<p>3 ユネスコ登録を見据えた取組について</p>	<p>進めていただきたいと思います。取組について伺います。</p> <p>村上まつり保存会は、村上祭の屋台行事がユネスコ無形文化遺産「山・鉦・屋台行事」への追加登録へ向けた体制整備のため、組織体制や役割の見直しを進めています。世界を見据えた組織の改編です。順調にいけば今秋11月に登録が決まるものと思われ、地域で脈々と受け継いできたものが世界に認められることは地域の誇りとなります。保存会・市民・各団体のお力をお借りしながら今後、市としても共に力を合わせ取り組む必要があると考えます。つきましては、以下のとおり伺います。</p> <p>① 村上市を全国・世界に発信するためにも、選定されれば、市として市民と共に祝福するイベントをどのように実施するお考えか伺います。</p> <p>② 組織面、財政面でも市からさらなる支援の強化が必要となります。各種団体・市民のお力も文化遺産を次の世代へ継承していくためには大切です。文化財の保存や活用のためのクラウドファンディングやふるさと納税などによる財政面の取組、祭礼時には地域産業の活性化のための物産展開催など組織支援の取組を強化すべきと考えますが、お考えを伺います。</p>	<p>市長 教育長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 2 番） 佐 藤 憲 昭

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 行財政運営について	<p>令和8年度から大雨災害に係る災害復旧事業の元金の償還開始や財政調整基金の枯渇が懸念される等の理由により、令和6年度からの3年間を「財政健全化集中取組期間」に設定し、本市が一丸となって徹底的な歳入・歳出見直しに取り組み、特に歳入確保においては、ネーミングライツパートナーの決定、企業版も含めたふるさと納税の進展など明るい兆しも表れつつあると認識しております。そこで次の点についてお伺いします。</p> <p>① 今年度は財政健全化集中取組期間の中間年にあたりますが、これまでの成果と今後の方針についてお聞かせください。</p> <p>② 少子高齢化に代表される行政課題に対応するためには、今年度の施政方針にあるように市職員のウェルビーイングを高めることが重要と考えます。具体的な方策についてお聞かせください。</p>	市 長
2 地域公共交通施策の推進について	<p>市内の公共交通の活性化と再生を図るため「村上市地域公共交通活性化協議会」の御尽力により、これまで、地域ごとの課題に対応すべく移動手段や運賃体系等を構築され、市民にとって利用しやすい交通手段となりつつあります。</p> <p>そこで、さらなる本市の地域公共交通の推進のため次の点についてお伺いします。</p> <p>① のりあいタクシー、コミュニティバスの利用状況をお聞かせください。</p> <p>② 山北地域で導入している自家用有償旅客運送事業においては、「特定非営利活動法人おたすけさんぽく」の御努力により、利用者が増加傾向にある</p>	市 長

<p>3 行政組織におけるハラスメント対策について</p>	<p>ことから、当該事業の拡充や他地域への導入検討のお考えをお聞かせください。</p> <p>職場などにおけるハラスメントは、組織の雰囲気悪化、人材の定着率の低下、損害賠償請求のリスク、組織のイメージダウンなどを引き起こす可能性があるとともに、職員においてはメンタルヘルスの不調など、市職員のウェルビーイングの向上とは真逆な性質を持つ大きな問題です。</p> <p>カスタマーハラスメント対策としては、昨年10月から市職員名札の表記変更や啓発ポスターの掲示、基本的な予防・対応マニュアルを策定したとのことですが、行政組織内外でのパワーハラスメントに代表されるハラスメント対策の状況や今後の対応についてお伺いします。</p>	<p>市長</p>
-------------------------------	---	-----------

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 7 番） 富 樫 雅 男

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 ケアマネジャーの拡充について	<p>高齢化が進む中であって介護を必要とする人が適切なサービスを受けられるように支援するケアマネジャーの役割は年々重要性を増しており、ケアマネジャーの拡充が必要と考えますが、現状と今後の対応についてお伺いします。</p> <p>① 過去5年間の施設ケアマネジャーと居宅ケアマネジャーについて、それぞれの人数の推移を伺います。</p> <p>② ケアマネジャーの絶対数が足りないと考えますが、なり手不足の要因をどのように分析し、その対応を進めてこられたか伺います。</p> <p>③ 今後、どのような対策が必要と考えておられるか伺います。</p>	市 長
2 子宮頸がんワクチン接種の普及について	<p>子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）による感染が主な原因といわれ、国内では年間に1.1万人が罹患し毎年3,000人が死亡しています。</p> <p>対策としてワクチンが12年前に定期接種化されましたが、接種後の副作用を訴える報告により、積極的推奨が差し控えられました。</p> <p>令和4年4月には安全性が確認され積極的推奨が再開されましたが接種率は低く、対策が必要と考えますので、次の点についてお伺いします。</p> <p>① 令和4年度、5年度の接種人数と接種率を伺います。</p> <p>② これまでの接種率アップのための対応と今後の対応について伺います。</p> <p>③ これまでのキャッチアップ接種された方の人数を伺います。</p>	市 長

	④ HPVに感染した男性が主な感染源ですので根本的には男性へのワクチン接種が望まれるところですが、必要性をどのようにお考えか伺います。	
--	---	--

[メモ]

質問順	7
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（19番）山田 勉

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 米坂線早期復旧について	<p>水害から間もなく3年となる今、米坂線は路線の維持管理が行き届かず荒れた状態となっています。また、通勤や通院など米坂線を利用してきた方々にとっては、バスによる代行を利用していますが不便と感じている方もいるかと思えます。JR東日本は運転再開の試算を示し、沿線自治体の議論を注視しています。つきましては次の点について伺います。</p> <p>① 市として米坂線早期復旧に関する期成同盟会を組織する考えはありませんか。</p> <p>② JRに責任をもって路線の維持管理を徹底するよう要請していますか。</p>	市 長
2 坂町駅の利便性向上について	<p>坂町駅は若年層から高齢者まで多くの市民が利用していますが、駅のホームへ行くためには高い階段を上り下りしなければなりません。障がい者や高齢者、スーツケースの持ち運びなどに大変な思いをされている方もいらっしゃいます。坂町駅にエレベーターを設置することについて市長の所見を伺います。</p>	市 長
3 子育て支援と岩船米のPRについて	<p>政府は備蓄米放出により、5キロ2,000円程度での販売が行われるようになりましたが、スーパーでは行列ができ、米の品薄感はいなめません。京都府亀岡市では子育て世帯を応援するため、子ども1人に対し5キロのお米を支給すると発表しました。村上市でも岩船米を子育て世帯に配るとともに岩船米のPRにつなげてはいかがでしょうか。市長の所見を伺います。</p>	市 長

[メ モ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（13番）鈴木一之

質問事項	質問要旨	答弁者
1 地域みらい留学について	<p>地域みらい留学は、県外から高校生を受け入れ、将来的な関係人口の創出を目指す事業で、交流・定住促進事業の一環であり、本市の魅力を全国へ発信する意義ある事業だと思います。</p> <p>その手法等、次の点について伺います。</p> <p>① 本市の魅力をどのように捉え、全国へPR、発信されるのか、その手法について具体的に伺います。</p> <p>② 地域みらい留学とのことで他にはない、本市ならではの高校の有り方について、どのような考え方でPR募集、実行されるのか伺います。</p> <p>③ 地域を巻き込んだ手法での教育について、どのような方向で考え、実践されるのか伺います。</p>	市長 教育長
2 こどもを取り巻く生活環境について	<p>「村上市こども計画」は令和6年度までを計画期間としている第2期村上市子ども・子育て支援事業計画を継承し、これまでの状況を踏まえて課題を整理し、令和7年度以降の村上市における子ども子育て支援政策やこどもの貧困対策の取組に関する考え方を示す計画です。</p> <p>全てのこども・若者が尊重され、健やかに育ち、幸せに生活できる村上市の実現を目指すための計画として策定するとあります。</p> <p>次の点について、伺います。</p> <p>① こども家庭センターの役割の一つとして、妊娠期や産後の子育てに不安や困難を抱える家庭に対し、早期に相談等の支援を行い、虐待の未然防止につなげていくことが求められます。子育ての不安の相談等、具体的な支援状況について伺います。</p>	市長 教育長

<p>3 いじめ対策、不登校に対する支援について</p>	<p>② 5歳児健診は、早期にこどもの発達特性を把握し、必要な支援につなげることを主な目的としており、こども家庭庁では、令和10年度までに実施率100%を目指しています。5歳児健診の実施に当たっては、担当する小児科医などの確保や健診後のフォローアップ体制の整備に課題があるようですが、本市としての今後の取組方針について伺います。</p> <p>③ 安全安心な地域環境づくりや登下校（登降園）等の安全確保と安全教育の推進について、関連機関と連携し道路環境や交通環境整備のほか交通安全教室の実施による安全意識の向上を図ることが求められています。</p> <p>通学路の点検状況の把握は定期的に行われているのか伺います。</p> <p>④ 学校スクールバス等運行事業の実態と通年のスクールバス運行実施の課題について伺います。</p> <p>⑤ 学校の危機管理体制については、どのようになされているのか伺います。</p> <p>① 実態と相談体制については、どのような現状であるのか伺います。</p> <p>② 「きょうだい児」についての悩みや相談等の現状について伺います。</p>	<p>教 育 長</p>
<p>[メ モ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 4 番） 富 樫 光 七

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 有機農業の取組について	令和7年第1回定例会の質問時に、国が進めるオーガニックビレッジ宣言のための条件を整えるとの答弁がありましたが、その後の進捗状況について伺います。	市 長
2 有害鳥獣の解体施設の設置について	猟友会員の高齢化及びなり手不足の時代において、一括捕獲設備の導入事例は、市民にとってもありがたいことですが、捕獲後の解体施設整備と一体となつてこそ、初めてその機能が発揮されるものと思いますが、所見を伺います。	市 長
3 田んぼの貸借に関する農地中間管理機構制度について	今年度から貸人と借人の間に公的な農地中間管理機構が関与する制度が導入されて、貸借する両者にとって安心して利用することができますが、その際の単価の算定基準等制度の運用方法及び現状について伺います。	農業委員会 会 長
4 村上総合病院の分娩の取扱休止について	昨年度は、村上総合病院での分娩の取扱が休止になりましたが、それによって生じている妊婦の方々への負担について、どのように認識しているか伺います。 また、この問題が本市の将来に与える影響について、どのようにお考えか伺います。	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 8 番） 高 田 晃

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 スポーツ文化の振興 施策について	<p>スポーツ基本法では、「スポーツは、世界共通の人類の文化」として定義されています。</p> <p>スポーツは、健康・体力づくりや青少年育成、活動を通じた地域の一体感や活力の醸成などの効果のほか、トップアスリートの育成による地域活性化や地域資源としてのスポーツを観光や地域文化と融合させて経済発展を図るなど、いまやスポーツの価値は多様化しています。</p> <p>本市においても、市民の健康づくりや生活習慣病予防のための運動習慣の推進、生涯スポーツと競技スポーツ両面による普及促進など、その対象や興味、目的に応じた振興施策を展開してきましたが、その現状と課題、今後の方策について、次の点を伺います。</p> <p>① 健康づくりのための運動実施状況と課題について伺います。</p> <p>② 少子化に伴う青少年スポーツの現状と指導者支援について、また中学校部活動の地域展開の進捗状況について伺います。</p> <p>③ トップアスリートの育成を目指す競技スポーツ団体の現状と推進策について伺います。</p> <p>④ 障がい者スポーツを普及させるための環境整備について伺います。</p> <p>⑤ スポーツと融合した観光振興策等について伺います。</p>	市 長 教 育 長
[メ モ]		

質問順	1 1
-----	-----

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（16番） 姫 路 敏

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 ごみ処理手数料における徴収方法の変更について	ごみ処理手数料の徴収方法を、ごみ袋の販売方式から、シール方式に切り替えることを前提に実証実験を行う予定ですが、このことによる効果を聞かせてください。	市 長
2 定額減税補足給付金給付事業等や生活応援給付金事業について	令和5年・6年と物価高騰に伴う国策の受託事業として、村上市として生活応援給付金事業や定額減税補足給付金給付事業などが実施されましたが、給付実績を聞かせてください。	市 長
3 公営住宅の維持管理について	村上市は公営住宅（市営と県営）の維持管理を行っておりますが、特に「南町住宅（100戸）」「希望ヶ丘住宅（40戸）」「上の山住宅（100戸）」「堤下住宅（100戸）」の入居状況及び管理状況について聞かせてください。	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 5 番） 上 村 正 朗

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 有害鳥獣被害防止対策の充実について	<p>イノシシやサル等有害鳥獣の被害は依然として深刻であり、被害防止対策の一層の充実が求められていると考えます。そこで、対策に関する下記の事項についてお聞きします。</p> <p>① 猟友会の会員を増やすことが必要だと考えますが、市の取組の現状についてお聞かせください。</p> <p>② 村上市有害鳥獣被害防止対策協議会の令和7年度予算におけるイノシシわな購入費助成のための予算が不足するのではないかと聞きました。予算の増額が必要だと思いますが、見解を伺います。</p> <p>③ 令和6年度における本市のイノシシの捕獲数は合計305頭です。個体処理方法の内訳は自家消費が198頭で全体の64.9%、埋却処理が107頭で35.1%となっています。ジビエとしての活用が進むよう市が支援すべきと考えますが、見解を伺います。</p>	市 長
2 山北地区の活性化について	<p>人口減少と少子高齢化が進む本市の中でも山北地区の状況はとりわけ深刻だと考えます。</p> <p>山北地区の活性化を図るために、海や川、森林、歴史遺産等、地域の豊かな資源をいかして、観光の振興や交流人口の創出、地元産業の育成に取り組むことが重要だと考えますが、以下についてお聞きします。</p> <p>① 地元の住民や関係機関・団体の参加を得て山北地区の活性化に向けた将来構想づくりを行うことが必要だと考えますが、見解を伺います。</p> <p>② 市から山北ゆり花温泉・交流の館「八幡」を今年度末で廃止するとの案が示されましたが、廃止</p>	市 長

<p>3 文化行政の推進について</p>	<p>を先に決めるのではなく、山北地区の将来構想づくりを進めて行く中で、代替施設建設の可能性についても検討すべきと考えますが、見解を伺います。</p> <p>今年度、「村上市文化財保存活用地域計画（以下「地域計画）」が策定される予定であり、本市の貴重な文化財の保存や活用に関する取組が一層進むものと期待されます。そこで、以下の事項についてお聞きします。</p> <p>① 地域計画の着実な推進のためには、本市における推進体制の要である生涯学習課の体制強化を図るべきと考えますが、見解を伺います。</p> <p>② 文化財の保存や活用に市民の力をいかすべきと考えますが、見解をお聞きします。</p> <p>③ 学校統合の進展に合わせて、現在の岩船中学校の校舎を北前船関係資料を始めとする文化財の保存や活用の拠点として整備すべきと考えますが、見解を伺います。</p>	<p>市長 教育長</p>
<p>[メモ]</p>		